

高知県感染症発生動向調査（月報）

2015年12月

高知県感染症情報センター
 高知県衛生研究所
 TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/>
 E-mail : 130120@ken.pref.kochi.lg.jp

全国情報

第49週(11月30日～)から第53週(～1月3日)までの5週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。

12月の上位6疾患は4週に換算すると63.66で、11月の52.58よりも増加し、その原因は、感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の増加である。とくにノロウイルス胃腸炎が増加しており、遺伝子変異（GⅡ・17）による重症化、流行拡大がかねてより危惧されており、今後の動向が注目される。

上位3疾患の順位は11月と同じだった。報告数第1位の感染性胃腸炎は4週換算で35.26（11月1位26.20）と増加し、第2位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で11.53（同2位9.99）と増加、第3位はRSウイルス感染症で7.78（同3位7.47）と微増した。第4位が流行性耳下腺炎で3.23（同5位2.79）と微増、第5位が流行性角結膜炎で3.02（同4位3.35）と微減であった。第6位は水痘で2.85（同8位2.24）と増加した。

表1 各週定点当たり報告数（全国）

No	疾病名	週	49週	50週	51週	52週	53週	計
1	感 染 性 胃 腸 炎		8.66	10.14	10.67	10.11	4.49	44.07
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		3.12	3.34	3.54	3.12	1.29	14.41
3	RS ウ イ ル ス 感 染 症		2.32	2.36	2.19	1.83	1.03	9.73
4	流 行 性 耳 下 腺 炎		0.81	0.85	0.94	0.88	0.56	4.04
5	流 行 性 角 結 膜 炎		0.85	0.81	0.85	0.87	0.39	3.77
6	水 痘		0.74	0.70	0.87	0.78	0.47	3.56

県内情報

1. 全国との対比（定点当たり報告数）

高知県の12月の上位6疾患の合計は4週換算値47.50で11月の29.11と比べて約1.5倍に増加したが全国よりも少なかった（表2）。上位2疾患の順位は11月と同じだった。感染性胃腸炎が1位で4か月換算が28.06（11月1位11.06）と2.5倍に激増し、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎が2位で10.21（同2位7.59）と増加したが全国よりも少なかった。ノロウイルスGⅡが12月になって多数検出されており、感染性胃腸炎の急増の原因と推測され、今後の動向が注目される。秋季としては史上最も大規模な流行を示したRSウイルス感染症は3位で3.02（同4位2.80）と横ばいで、全国レベルを下回った。マイコプラズマ肺炎が4位で2.90（同3位3.88）と減少したが、全国よりも少し多い。5位が流行性耳下腺炎で1.95（同8位1.53）と増加し、6位は突発性発疹で1.35（同7位1.67）であった。

11月は6位1.88だったロタウイルス胃腸炎は0.71と早くも減少に転じた。インフルエンザは11位0.58（同11位0.64）でまだ流行は本格的とはいえない。

表2 各週定点当たり報告数（高知県）

No	疾病名	週	49週	50週	51週	52週	53週	計
1	感 染 性 胃 腸 炎		4.47	6.37	8.20	9.97	6.07	35.08
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		3.17	2.93	2.43	3.03	1.20	12.76
3	RS ウ イ ル ス 感 染 症		0.70	0.73	0.70	0.97	0.67	3.77
4	マ イ コ プ ラ ズ マ 肺 炎		0.88	1.25	1.00	0.25	0.25	3.63
5	流 行 性 耳 下 腺 炎		0.50	0.40	0.37	0.90	0.27	2.44
6	突 発 性 発 疹		0.43	0.40	0.23	0.43	0.20	1.69

2. 全体の傾向

麻疹、風しんの報告無し。

3. 主な疾患の発生状況

1) インフルエンザ

報告数 35名(11月31名)。今季は、11月にはじめてまとまった数が報告され、施設内流行も報告されたが、4週に換算すれば増加しておらず本格的な流行には至っていない。

検出されたウイルスは11月報告の1件と同じく、AH1pdm09であった。この株が流行の主流となるかどうかについては引き続き経過を注視する必要がある。県下の全域から報告があり、中央西、高知市、幡多の順に多い。年齢的な偏りはなく広い年齢層で少数ずつ報告された。

2) 咽頭結膜熱

報告数 20名(11月10名)。すべて4歳までの乳幼児であり、高知市、幡多、中央東から報告された。咽頭結膜熱の患者からウイルスは検出されていないが、喘息性気管支炎と不明熱性疾患患者からAdenovirus 1型と2型が各1件検出された。

3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 383名(11月228名)。2014年10月以降多く報告されており過去10年間で最も大きな流行であった。8月は減少し例年並みの報告数になっていたが、9月以降増加して、12月としては過去10年間では最多の報告数であった。県下全域から報告されており、須崎、高知市、中央西からの報告が多い。1-4歳が95名、5-9歳が208名で、10歳未満が79.1%を占めている。T12が1件検出された。

4) 感染性胃腸炎

報告数 1,052名(11月332名)。県下全域から報告が多いが、とくに高知市、中央東で多い。Norovirus GⅡが今季はじめてだったが一気に13件検出され、Astrovirusが1件検出された増加したNorovirus胃腸炎は、遺伝子変異(GⅡ・17)による重症化、流行拡大がかねてより危惧されており要注意である。11月に報告されたRotavirusは1件も検出されなかった。

5) 水痘

報告数 32名(11月57名)。幡多、高知市、中央東、中央西の順に報告が多い。12月の報告数としては過去10年間(100~300名台)でもっとも少なく、ワクチンの定期接種化の効果と思われる。

6) 手足口病

報告数 4名(11月18名)。6月7月から流行が始まる年が多いが、今季は流行の立ち上がりが早く、10月までだらだらと報告が続いたが、11月に激減し、ようやく終息したといえる。

7) 伝染性紅斑

報告数 38名(11月23名)。2015年は全国的に例年に比べて多い傾向で推移している。須崎、高知市、中央西、中央東の順に多く報告された。ウイルスは6歳児から1件human parvovirus B19が検出された。本年、高知県でウイルスが検出されたのは計4名であった。

8) 突発性発疹

報告数 51名(11月50名)。想定内の変動で推移している。

9) 百日咳

報告数 3名(11月7名)。中央西、中央東、高知市から各1名報告された。年齢の内訳は、3歳児が1名、成人が2名報告された。13年4月の13名以降、1桁の報告が続いている。細菌は検出されていない。

11月にまとまった数が報告されたので、油断せず、規定の推奨接種時期にきちんと予防接種を実施することが重要である。

10) ヘルパンギーナ

報告数 4名(11月6名)。終息とみてよい。ウイルスは1件も検出されなかった。

11) 流行性耳下腺炎

報告数 73名 (11月46名)。県下全域から報告があり、高知市、安芸、中央西、須崎の順に報告が多かった。11月に比べ1.5倍に増加しており動向に注目したい。

12) RSウイルス感染症

報告数 113名 (11月84名)。冬季の感染症であるが、過去10年と比較して本年は6月～8月の報告数としては最大でだらだらと報告が続いた。9月に一気に増加し10月まで最大の報告数で推移した。11月は減少に転じたものの12月は再び増加した。11月・12月は例年の同月に比べ少ない数だった。RSウイルス感染症は同一宿主でも毎年罹患することは日常的で、さらに、3カ月間隔で再罹患することも経験される。冬季に、今年度二度目の流行が起きる可能性は残っており、動向を注視したい。全域から報告されたが、とくに須崎、中央東、高知市、中央西、幡多が多い。RS virus Aが1件検出された。

13) 流行性角結膜炎

報告数 2名 (11月0名)。ここ3年間は一桁で推移している。

14) マイコプラズマ肺炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 29名 (11月31名)。幡多、高知市、中央東、安芸から表記の順に多く報告された。大きな流行となった幡多では臨床的にマクロライド系抗菌薬に耐性の菌である。

基幹定点の月報疾患

15) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 24名 (11月14名)。増加しており注意が必要である。

16) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 0名 (11月0名)。2014年は計4例、2015年は1例のみ報告された。

高知県感染症発生動向調査部会
前田 明彦

高知県における月別全数報告疾患 (平成27年12月)

類型	病名	報告月												総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
2	結核	11	16	14	13	9	13	11	9	9	9	8	9	131
3	腸チフス											1		1
	腸管出血性大腸菌感染症							1	1					2
4	A型肝炎	1	1	1										3
	レジオネラ症							2	1				1	4
	日本紅斑熱								1		1	2		4
	デング熱				1									1
	重症熱性血小板減少症候群					2						1		3
5	アメーバ赤痢		1				1						1	3
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	3	2	1	1	1	1	1	5		2	1	1	19
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症									1				1
	急性脳炎			1										1
	後天性免疫不全症候群			1	1	1		2				1		6
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		1					1				1	2	5
	侵襲製肺炎球菌感染症	2	1		1	2	1	1		2			2	12
	破傷風			1		1	1							3
	梅毒				1	1		1	1	2		3	3	12
	水痘(入院例に限る)				1						1			2
	総計	17	22	19	19	17	17	20	18	14	13	18	19	213

高知県感染症情報 月報(64定点医療機関)

2015年

12月

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ	1	1	14	12	1	6	35	31	659
小児科	咽頭結膜熱		4	12			4	20	10	11
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	14	62	190	37	38	42	383	228	188
	感染性胃腸炎	59	267	507	60	51	108	1,052	332	716
	水痘		7	13	1		11	32	57	124
	手足口病			3			1	4	18	368
	伝染性紅斑		5	23	5	5		38	23	2
	突発性発疹	6	10	15	7	3	10	51	50	51
	百日咳		1	1	1			3	7	2
	ヘルパンギーナ		1	1			2	4	6	6
	流行性耳下腺炎	8	2	52	6	3	2	73	46	73
	RSウイルス感染症	1	30	46	9	15	12	113	84	233
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			2				2		
STD	性器クラミジア感染症			1				1	2	6
	性器ヘルペスウイルス感染症									1
	尖圭コンジローマ									
	淋菌感染症									2
基幹	細菌性髄膜炎		2					2		
	無菌性髄膜炎			2				2		
	マイコプラズマ肺炎	1	2	21			5	29	31	16
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			10				10	8	2
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限り)		1	5			1	7	15	4
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1	3	17			3	24	14	24
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									
	薬剤耐性緑膿菌感染症									
計		91	398	935	138	116	207	1,885	962	2,488
前月		53	177	417	79	73	163			
前年同月		152	562	1,117	323	124	210			
小児科定点数		2	7	11	3	2	5			

高知県感染症情報 月報(64定点医療機関)

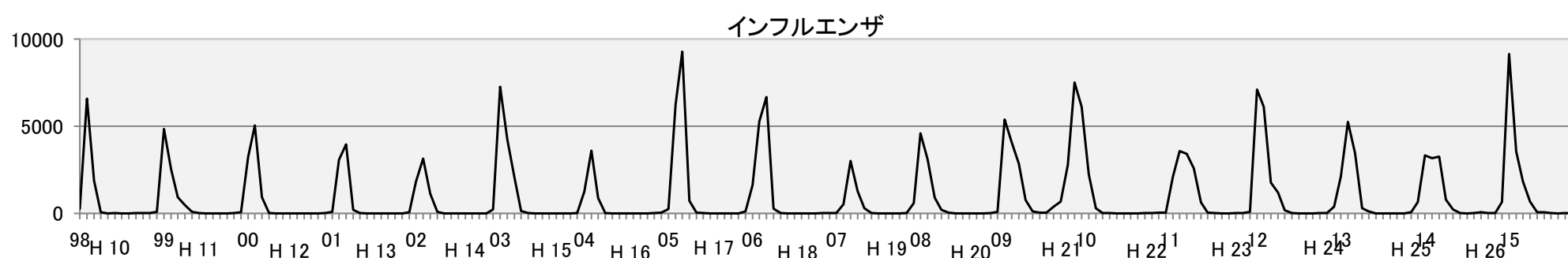
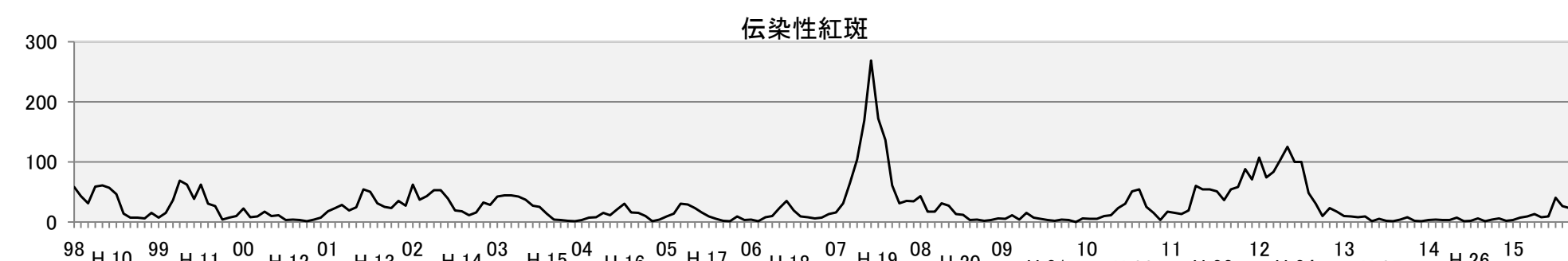
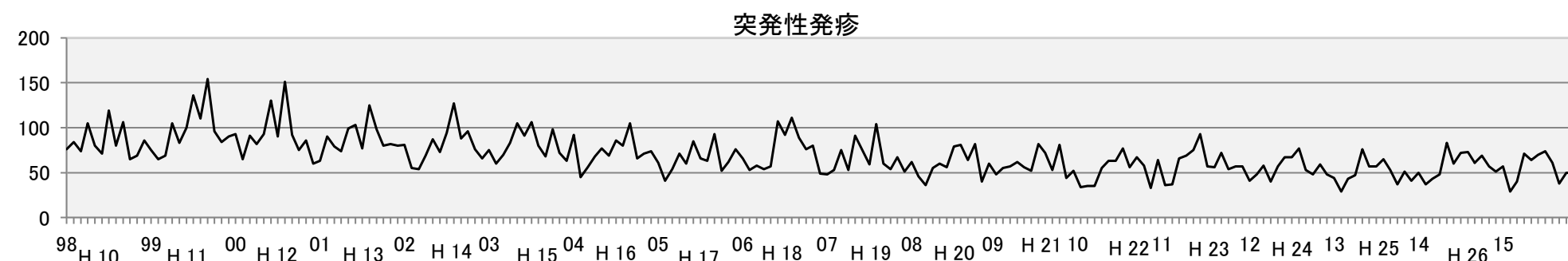
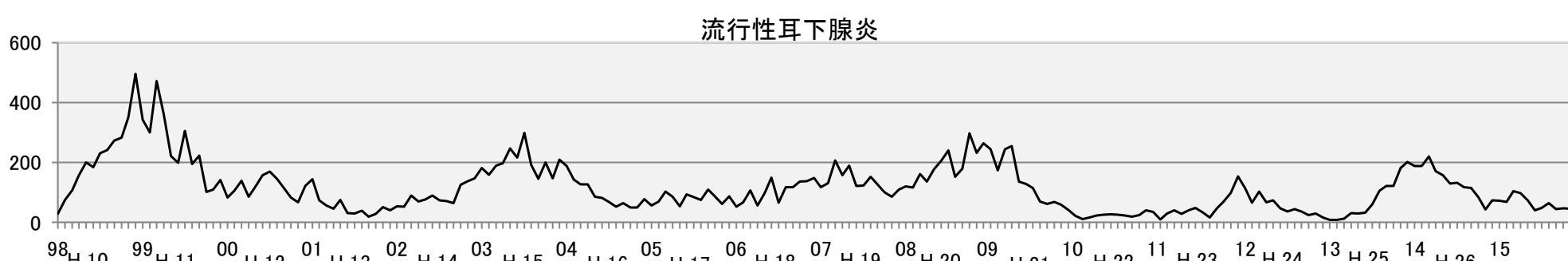
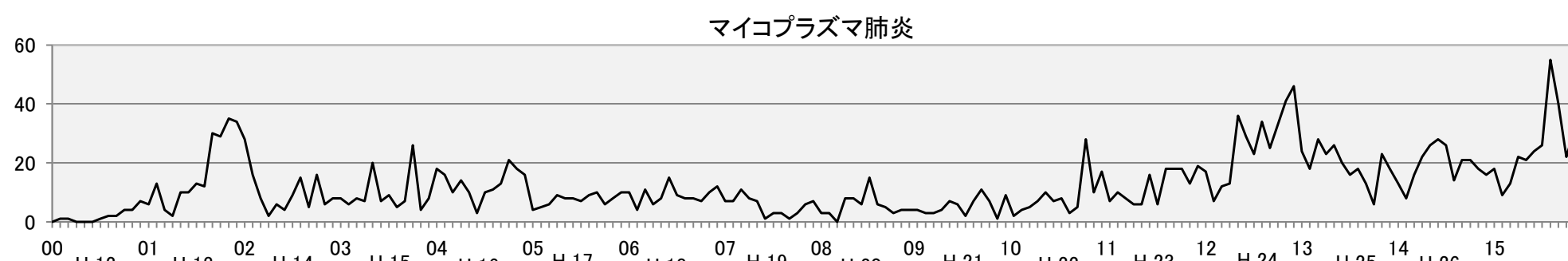
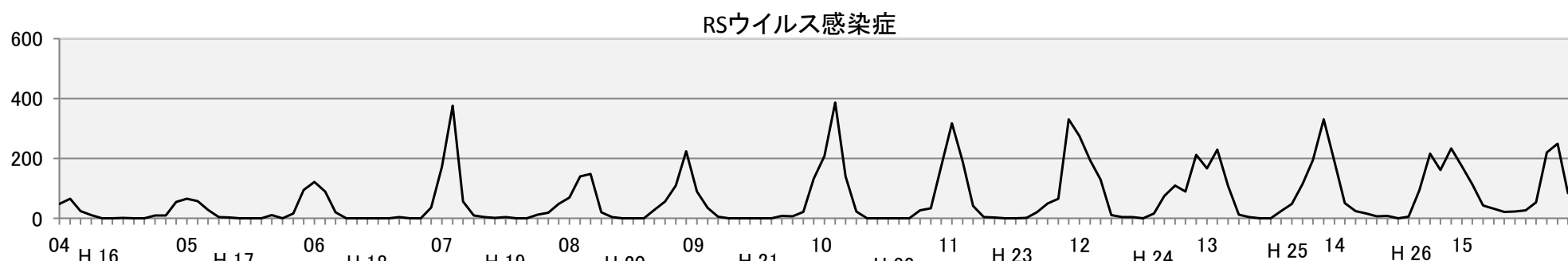
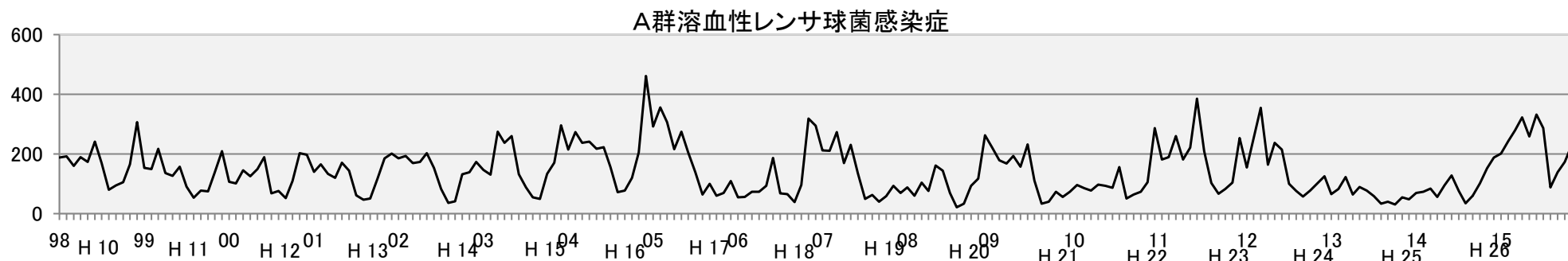
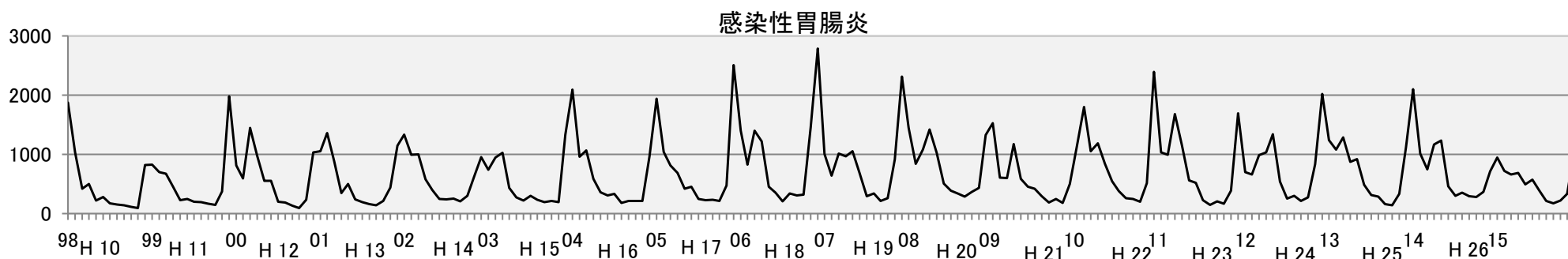
2015年

12月

定点当たり的人数

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ	0.25	0.09	0.90	2.40	0.25	0.75	0.73	0.64	13.73
小児科	咽頭結膜熱		0.57	1.08			0.80	0.66	0.33	0.37
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7.00	8.86	17.28	12.34	19.00	8.40	12.76	7.59	6.26
	感染性胃腸炎	29.50	38.15	46.09	20.01	25.50	21.60	35.08	11.06	23.88
	水痘		1.00	1.17	0.33		2.20	1.06	1.90	4.14
	手足口病			0.27			0.20	0.13	0.60	12.27
	伝染性紅斑		0.71	2.09	1.66	2.50		1.27	0.76	0.06
	突発性発疹	3.00	1.42	1.36	2.33	1.50	2.00	1.69	1.67	1.69
	百日咳		0.14	0.09	0.33			0.10	0.23	0.06
	ヘルパンギーナ		0.14	0.09			0.40	0.12	0.20	0.19
	流行性耳下腺炎	4.00	0.29	4.73	2.00	1.50	0.40	2.44	1.53	2.43
	RSウイルス感染症	0.50	4.28	4.18	3.00	7.50	2.40	3.77	2.80	7.77
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			2.00				0.66		
STD	性器クラミジア感染症			0.50				0.17	0.33	1.00
	性器ヘルペスウイルス感染症									0.17
	尖圭コンジローマ									
	淋菌感染症									0.33
基幹	細菌性髄膜炎		2.00					0.26		
	無菌性髄膜炎			0.40				0.25		
	マイコプラズマ肺炎	1.00	2.00	4.20			5.00	3.63	3.88	2.01
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			2.00				1.26	1.01	0.25
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスである ものに限る)		1.00	1.00			1.00	0.89	1.88	0.51
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1.00	3.00	3.40			3.00	3.00	1.75	3.00
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									
	薬剤耐性緑膿菌感染症									
小児科定点分計		44.25	55.65	79.33	44.40	57.75	39.15	59.81	29.31	72.85
前月		26.00	24.66	33.03	24.99	35.75	29.20			
前年同月		62.00	74.54	90.76	85.27	54.75	36.43			

注目される疾患別月別推移



高知県感染症情報(月報)
平成27年12月

検査情報
ウイルス、細菌の分離状況

12月はウイルス65件、細菌8件の搬入があり、そのうちウイルス29件、細菌1件の病原体を検出し、また、平成27年11月に搬入された検体でウイルス3件を検出した。検出ウイルスの内訳は、Adeno virus 1 1件、Adeno virus 2 1件、Astrovirus NT 1件、Coxsackie virus A9 1件、Human herpes virus 7 2件、human parvovirus B19 virus 2件、Influenza virus A H1pdm09 1件、Measles virus genotype A(ワクチン株) 1件、Noro virus G II NT 13件、Respiratory syncytial virus A 1件、Rhino virus 8件、また、細菌の内訳は、*Streptococcus pyogenes T12* 1件であった。

ウイルス、細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	3	男	リンゴ病	発疹,	ぬぐい液	11/7	human parvovirus B19 virus
2	1	女	不明発疹症	39°C,咳漱,	ぬぐい液	11/20	Rhinovirus
3	1ヶ月	男	上気道炎	39°C,咳漱,上気道炎,	鼻腔	11/21	Rhinovirus
4	5	男	気道感染症	咳漱,	鼻咽腔ぬぐい液	11/24	Rhinovirus
5	6	男	気道感染症	咳漱,	鼻咽腔ぬぐい液	11/24	Rhinovirus
6	1	女	—	40°C,	ふん便	11/25	Adenovirus 2
7	8	女	インフルエンザ	40°C,	ぬぐい液	11/26	Influenza virus A H1pdm09
8	5	男	感染性胃腸炎	39°C,嘔吐,嘔気,腹痛,	ふん便	11/26	Astrovirus NT
9	9	女	感染性胃腸炎	下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	11/26	Norovirus GII NT
10	1	女	感染性胃腸炎		ふん便	11/26	Norovirus GII NT
11	3	女	感染性胃腸炎	37°C,嘔吐,嘔気,	ふん便	11/27	Norovirus GII NT
12	24	女	感染性胃腸炎疑い	嘔吐,嘔気,	ふん便	11/27	Norovirus GII NT
13	7ヶ月	女	感染性胃腸炎	嘔吐,嘔気,	ふん便	12/1	Norovirus GII NT
14	1	男	けいれん群発	40°C,発疹,中枢神経系障害,	ふん便	12/2	Coxsackievirus A9
15	3	女	感染性胃腸炎	38°C,下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	12/2	Norovirus GII NT
16	6ヶ月	女	喘息性気管支炎	咳漱,下気道炎,気管支炎,	ぬぐい液	12/2	Respiratory syncytial virus A
17	2	女	感染性胃腸炎	37°C,下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	12/3	Norovirus GII NT
18	5ヶ月	女	喘息性気管支炎	咳漱,肺炎,	吸引鼻汁	12/3	Adenovirus 1
19	7ヶ月	女	不明発疹症	37°C,発疹,	ぬぐい液	12/4	Rhinovirus
20	10	男	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	39°C,上気道炎,	ぬぐい液	12/7	<i>Streptococcus pyogenes T12</i>
21	5	男	感染性胃腸炎	36°C,嘔吐,嘔気,	ふん便	12/8	Norovirus GII NT
22	6	男	リンゴ病	37°C,発疹,	ぬぐい液	12/10	human parvovirus B19 virus Human herpes virus 7 Rhinovirus
23	2	女	感染性胃腸炎	38°C,嘔吐,嘔気,咳漱,	ふん便	12/10	Norovirus GII NT
24	3	男	感染性胃腸炎	37°C,下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	12/11	Norovirus GII NT
25	8	男	伝染性紅斑	発疹,	ぬぐい液	12/14	Human herpes virus 7
26	1	女	感染性胃腸炎	下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	12/16	Norovirus GII NT
27	2	女	肺炎	咳漱,肺炎,	鼻汁ぬぐい	12/16	Rhinovirus
28	1	女	不明の発疹症	39°C,発疹,	ぬぐい液	12/17	Measles virus genotype A(ワクチン株) Rhinovirus
29	1	男	感染性胃腸炎	下痢,	—	12/21	Norovirus GII NT
30	4	男	感染性胃腸炎	39°C,下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	12/21	Norovirus GII NT

病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	2015年												2015年総
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	<i>Streptococcus pyogenes T4</i>			1								1		2
	<i>Streptococcus pyogenes T6</i>		2	5		1								8
	<i>Streptococcus pyogenes T12</i>		1								1		1	3
	<i>Streptococcus pyogenes TB3264</i>	1				1	1			1				4
	<i>Streptococcus pyogenes Untypable</i>											1		1
	計	1	3	6		2	1			1	1	2	1	18
インフルエンザ	Influenza virus A H3 NT	38	10	4										52
	Influenza virus A H1pdm09											1	1	2
	Influenza virus B NT	2	1	4	1	1			1					10
	Influenza virus B /Victoria													
	Influenza virus B Yamagata	2	3	3										8
	Parainfluenza virus 3													
Rhinovirus					1								1	
	計	42	14	11	1	2			1			1	1	73
咽頭結膜熱	Adenovirus 5				1									1
	Adenovirus 6	1			1									2
	Cytomegalo virus		1											1
	Echovirus 11													
	Epstein-Barr virus		1											1
	Human metapneumovirus				1									1
	Rhinovirus	1	1			1								3
	計	2	3		3	1								9
感染性胃腸炎	Adenovirus 1						1	1						2
	Adenovirus 2					1								1
	Adenovirus 4									1				1
	Adenovirus 5							1						1
	Adenovirus NT					1	2							3
	Astrovirus NT		1			3			1		1		1	7
	Coxsackievirus A2								1					1
	Coxsackievirus A6									1				1
	Coxsackievirus A9								2	2				4
	Coxsackievirus A16					1	1							2
	Echovirus 3	1												1
	Echovirus 25					3	4	1						8
	Human metapneumovirus					1								1
	Norovirus GI NT					1		1						2
	Norovirus GII NT	6	5	12	7	4							13	47
	Parainfluenza virus 3								1					1
	Rhinovirus					1		1						2
Rotavirus group AG1		1	2		3							1	7	
Rotavirus group AG3					2	1							3	
Sapovirus genogroup unknown	2	2	4	2	6	8	2		1				27	
	計	9	9	18	9	27	17	7	5	4	2	1	14	122
ヘルパンギーナ	Adenovirus 2											1		1
	Coxsackievirus A6								1	1	1	1		4
	Coxsackievirus A10							2	2					4
	Enterovirus NT							2	1		1			4
	Herpes simplex virus 1								1					1
	Parainfluenza virus 3							1	1					2
	Respiratory syncytial virus A									1				1
	Rhinovirus							2			1	1		4
	Sapovirus genogroup unknown								1					1
	計							7	7	2	3	3		22
手足口病	Adenovirus C						2							2
	Coxsackievirus A6								2	5	5	1		13
	Coxsackievirus A9								1					1
	Coxsackievirus A10							1						1
	Coxsackievirus A16	6	5	1		5	7	10						34
	Echovirus 18								2					2
	Enterovirus NT							4	2					6
	Human herpes virus 6						1	1						2
	Human herpes virus 7				1			1	1					3
	Norovirus GII NT	1							1					2
	Rhinovirus	2							1		1			4
	計	9	5	1	1	5	10	17	10	5	6	1		70
百日咳	<i>Bordetella parapertussis</i>	1										1		2
	<i>Bordetella pertussis</i>	1									2			3
	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>					1								1
	Rhinovirus				1									1
	計	2			1	1					2	1		7
流行性耳下腺炎	Epstein-Barr virus		1											1
	計		1											1
無菌性髄膜炎	Coxsackievirus A9							1						1
	Coxsackievirus A10								1					1
	Echovirus 18					1		1						2
	Echovirus 25					1								1
	Human herpes virus 6					1								1
	Rhinovirus				1									1
	Respiratory syncytial virus A			1										1
	計			1	1	3		2	1					8

臨床診断名	病原微生物	2015年												2015年総	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
マイコプラズマ肺炎	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>												1		1
	計												1		1
その他	Adenovirus NT					2	1								3
	Adenovirus 1	1	1				3							1	6
	Adenovirus 2	1						1			1	1	1		5
	Adenovirus 6	1		1											2
	Astrovirus NT														
	B19virus			1											1
	Coxsackievirus A4	1													1
	Coxsackievirus A6									1	2				3
	Coxsackievirus A9							3	2	4				1	10
	Coxsackievirus A10									5	1				6
	Coxsackievirus A16				1			2							3
	Cytomegalo virus	1	1	1	2			3	3			1	1		13
	Echovirus NT										1				1
	Echovirus 3	1													1
	Echovirus 7								2						2
	Echovirus 18	1		1	1	2	7	7	3			1			23
	Echovirus 25					1			1						2
	Enterovirus NT								2	3		4	1		10
	Epstein-Barr virus		1	2		1	1	1	1	1			2		9
	Herpes simplex virus 1							1		1					2
	Human herpes virus 6			1		4	4		2	1	1	2	2		15
	Human herpes virus 7			4	1	2	3	1	1	1	3	2	2		20
	Human metapneumovirus		2	2	2			1	1						8
	human parvovirus B19 virus												3	1	4
	Influenza virus A H3 NT	1		1											2
	Measles virus genotype A(ワクチン株)													1	1
	Norovirus GII NT						1	1							2
	Parecho virus 1											1			1
	Parainfluenza virus 1		1						2						3
	Parainfluenza virus 3	1						6	5	3	1				16
	Respiratory syncytial virus							1							1
Respiratory syncytial virus A	2	4						2	3		4		1	16	
Respiratory syncytial virus B									1	5		1		7	
Rhinovirus	3	3	6	5	7	5	2	2	7	2	6	6		54	
Sapovirus genogroup unknown								1	2	1				4	
<i>Salmonella Thompson</i>							1							1	
Varicella-zoster virus										1				1	
	計	14	13	20	12	20	43	33	33	20	18	19	14	259	
総計		79	48	57	28	61	71	66	57	32	32	29	30	590	